

【論文試験対策 民法（論述・択一総合）】（前期・水曜日 7 時限）

麻生 光

講義のねらい

司法試験予備試験及び司法試験の論述式・択一式の過去問題を題材として講義を進めます。債権法中心とし、民法全体の基本的知識を前提として、論述式の過去問や択一式の過去問で各解答的結論が出せることを学んでいただくこととなります。「基本的知識」とは、大学1年生の学部講義で扱う簡単な知識を指すものではなく、「司法試験予備試験や司法試験の合格を目指す者」であれば、誰もが理解しておかなければならない基本事項を意味します。そのような基本的知識を使って、択一式問題はもとより、論述式の問題でも、一定の解答的結論を導き出すための訓練をします。

講義の内容・スケジュール

講義は、択一式問題に関しては、その場で問題を解きながら基本的知識を確認して行く、論述式問題に関しては、各自が次回講義までに書いて提出してもらい（私の方で添削し、提出日の翌週の講義で返却します。）、講評と解説を講義の題材とする方向で進めようと考えています。

択一形式の問題も、論述式の問題も、いずれも、司法試験予備試験及び司法試験の過去問題を題材とします。

教科書等

第1回講義日に受講者と相談して、題材とする「論述式の過去問題」を決めようと思います。既にご自身で過去問を解き答案を書かれている方は、その場で提出していただいても構いません（私の方で添削し、翌週の講義日に返却します。）。

択一式の過去問題は、私の方で、講義日に数問を用意します。

なお、「判例付き六法」を必ず持参してください。